

## 第4学年 オンラインによる在宅学習 授業実践報告

### 1 教科及び単元

- 算数科 「グラフや表を使って調べよう」【全9時間中9時間目】

### 2 本時の目標

○ テストで折れ線グラフや表の整理の理解度を実感し、テストの結果をもとに自身の成果と課題ふり返りながら、達成感を味わい今後の学習の期待感がもてる。

### 3 オンラインによる在宅授業のための本時の主な手立て

- GoogleForm による自作テスト
- GoogleMeet によるテスト監督
- GoogleClassroom コメント機能による学習感想

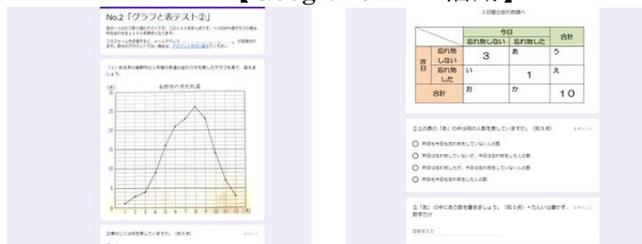
### 4 授業の実際（写真や吹き出し等を使って分かりやすく説明）

在宅学習が長く続いていくにつれ、子どもたちの「学習の達成状況の見取り」と「在宅学習に対する子どものモチベーションの維持」の2つの新たな課題が見えてきた。以上の2つの課題に取り組みべく、単元の区切りでテストを実施することとした。

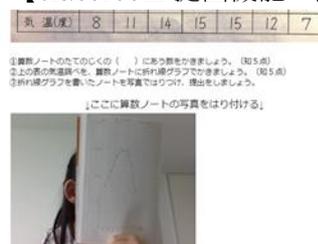
#### ①GoogleForm による自作テストについて

過去の「折れ線グラフと表」のテスト形式をもとに、在宅授業中で使った資料、プリント集やドリル類の問題を参考にしながら、選択式や記述式の問題を織り交ぜたテストを作成した。折れ線グラフの作図については Googleform で出来ないため、ノートにかいた折れ線グラフを写真で撮影し、ドキュメントに添付したものを提出させた。

#### 【GoogleForm の活用】



#### 【classroom 提出機能の活用】



#### 【理解度を実感する工夫】



GoogleForm 回答設定をすると、子どもたちがテスト後すぐに得点を確認することが出来る。そしてテストの正解も即座に確認が出来るだけでなく、誤答に対する解説も設定すればすぐに表示されるので、学習に対する子どもたちのフィードバックにもなる。

#### ②GoogleMeet によるテスト監督について



googlemeet の「グリッド機能」（左写真）を用いて、テスト監督を行った。子どもたちには、テスト中は meet を開いたままテストを受けるように指示を出した。教室で行うテスト同様に、子どもたちがテストに取り組む様子を、カメラを通して見取ることが出来る。

#### ③GoogleClassroom コメント機能による学習感想について

テスト終了後の余った時間で、子どもたちに単元の学習を通した学習感想を「コメント」欄に記入させた。リアルタイムで届く一人ひとりの子どもたちの感想に対して、教師が認める言葉や励ましの言葉等のコメントを返すことによって、子どもたちの「モチベーションの維持」に繋がっていった。普段の教室のテストでは出来ない、オンラインならではの声掛けである。

### 5 授業を終えて（感想を簡潔に）

子どもたちの学習感想で「楽しくテストが出来た」等のコメントが多かった。学校のペーパーテストと違い、ゲーム感覚で楽しく取り組める新鮮さが味わえたようだ。しかし、普段のテストと比べ緊張感がない、パソコン操作などの技術によって結果に影響が出ること等、子どもたちの

成績を正当に評価する点では、課題が残る。長く続く在宅学習において、日々の授業に区切りや変化をつけ、子どもたちが「達成感を味わう点」「次なる学習への意欲をもつ点」においては、このオンラインテストを実施する意義があると感じている。